

地方創生関連交付金の効果検証【外部評価】

事業効果(自己評価)の区分(①非常に効果的であった、②相当程度効果的であった、③効果があった、④効果がなかった)

外部有識者の評価の区分(①有効であった、②有効とは言えなかった)

No	交付対象事業の名称	事業概要	交付金実績額	本事業における重要業績評価指標(KPI)			事業終了後における実績値	達成率	事業効果(自己評価)	外部有識者の評価	
			単位:円	指標	指標値	単位	実績値			事業の評価	外部有識者からの意見
1	「都心に近い山岳スポーツの聖地」を目指すまちづくり	<p>【全体概要(目的)】 秦野市が、古くから山岳スポーツを楽しむことができる都市(まち)として賑わってきたことや東京2020大会でのスポーツクライミング競技の採用及び、スマートIC設置というまたとないチャンスを捉え、秦野市と神奈川県が連携し、「都心に近い山岳スポーツの聖地」を目指すまちづくりを進めるため、子どもから高齢者までの幅広い世代、トップアスリート、障がい者など、それぞれのニーズに応じて利用できる3つのスポーツクライミング施設を整備する。</p> <p>【R1年度実績】 ■施設整備(秦野市) ・ボルダリング施設の整備(神奈川県) ・スピードウォールの整備及び既存リードウォールの改修</p> <p>【R2年度実績】 別紙資料2-2「はだの丹沢クライミングパークのこれまでの取組みについて」のとおり</p>	96,991,561	クライミング施設年間利用収入※増加分	0	千円	-	-	⑤効果の有無はまだわからない (評価理由)		
				県外からのスポーツツーリズムプログラム参加者数※増加分	0	人	-	-			
				県立秦野戸川公園の年間観光入込客数※増加分	0	人	-	-			
			-	クライミング施設年間利用収入※増加分	9,500	千円	4,005	42%	③効果があった (評価理由) 都心等からの来訪者の増加や、クライミングの普及促進、クライミング関係団体等との連携体制の構築に一定の効果があった。		
				県外からのスポーツツーリズムプログラム参加者数※増加分	200	人	18	9%			
				県立秦野戸川公園の年間観光入込客数※増加分	30,000	人	-245,000	-817%			

説明資料の添付

No.	資料の名称	資料番号	(説明資料の添付について)
1	はだの丹沢クライミングパークのこれまでの取組みについて	資料1-2	1. 事業概要(実績)に記載した内容(成果)がわかる資料を添付すること。 2. 可能な限り、案内図、位置図、イメージ図等を添付すること。 3. 説明資料(右上)には、左記に対応する資料番号を記載すること。
2	案内図	資料1-3	
3	県立秦野戸川公園園内マップ	資料1-4	
4			
5			